**事業者向け**

**放課後等デイサービス自己評価表**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **チェック項目**  | **はい**  | **どちらともいえない**  | **いいえ**  | **改善目標、工夫している点など**  |
| 環境・体制整備  | ①  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか  | ○ |  |  | 落ち着いた環境を提供できるよう、個室を用意している。また、集団を行う際にも少人数で行うようにしている。 |
| ②  | 職員の配置数は適切であるか  | ○ |  |  | 児童一人一人に対応できるように配置している。 |
| ③  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか  |  | ○ |  | 事業所内は、バリアフリーだが外は階段が急であるため、気を付けて降りるように周知している。また、階段には手すりがある。 |
| 業務改善  | ④  | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか  | ○ |  |  | スタッフ間でミーティングを行い、情報共有をしている。 |
| ⑤  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか  | ○ |  |  | 年に一度アンケートを実施し、業務の改善につなげている。 |
| ⑥  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか  | ○ |  |  | HPで公開している。 |
| ⑦  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか  |  |  | ○ | 定期的には行われていない。 |
| ⑧  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか  | ○ |  |  | 月に一度研修を全体で行い、外部講師を招くなどして資質の向上を図っている。 |
| 適切な支援の提供  | ⑨  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか  | ○ |  |  | アセスメントシートに記入してもらい、それを基にアセスメントを行っている。 |
| ⑩  | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか  | ○ |  |  | 児童のニーズや状況に合わせて作成。 |
| ⑪  | 活動プログラムの立案をチームで行っているか  | ○ |  |  | 事前に打ち合わせを行い、療育の流れや内容、リーダーや書記といった役割を確認している。 |
| ⑫  | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか  | ○ |  |  | 個別の課題に合わせてプログラムを設定しているため、活動プログラムは多様化している。 |
| ⑬  | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか  |  | ◯ |  | 平日と休日に分けて課題を設定しているわけではないが個別のニーズによって設定。 |
| ⑭  | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか  | ○ |  |  | 児童のニーズに応じて作成。 |
| ⑮  | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか  | ○ |  |  | 事前に打ち合わせを行い、療育の流れや内容、リーダーや書記といった役割を確認している。 |
| ⑯  | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか  | ○ |  |  | 児童の様子や職員の対応の仕方などを振り返り、次回の療育に繋げることができるようにしている。また、個別指導を通して得た必要な情報を共有している。 |
| ⑰  | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか  | ○ |  |  | 児童ごとに記録を作成し、支援の改善につなげている。 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|   | ⑱  | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか  | ○ |  |  | 半年に一度モニタリングを行っている。 |
| ⑲  | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか  | ○ |  |  | 個別のニーズによって様々な課題を設定。 |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携  | ⑳  | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか  | ○ |  |  | 指導員や児童発達管理責任者の中から最も相応しいスタッフが参加している。 |
| ㉑  | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか  | ◯ |  |  | 利用児童が通学している学校と必要に応じて、学校連携を行っている。 |
| ㉒  | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか  |  | ◯ |  | 現在、医療的ケア児の受け入れを行っていない。 |
| ㉓  | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか  |  | ◯ |  | 法人内の事業所間で、情報交換を行っている。 |
| ㉔  | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか  |  | ◯ |  | 児童に応じて障害福祉サービス事業所への移行の提案等を行っている。支援内容等の情報提供が必要だと判断された場合には行うようにしている。 |
| ㉕  | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか  |  | ◯ |  | 研修を受けて得た情報を共有している。 |
| ㉖  | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか  |  |  | ○ | 今後、検討していきたい。 |
| ㉗  | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか  |  |  | ○ |  |
| ㉘  | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか  | ○ |  |  | 療育後に必ず振り返りを行っている。また、必要に応じて面談を設けている。 |
| ㉙  | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか  |  | ◯ |  | ペアレントトレーニングは現在行っていない。ただ、子供への対応方法等を個別で一緒に考える時間を作っている。 |
| 保護者への説明責任等  | ㉚  | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか  | ○ |  |  | 書面と口頭で説明している。 |
| ㉛  | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか  | ○ |  |  | 悩みをスタッフ間で共有し、様々な視点から解決方法を考え、助言するようしている。 |
| ㉜  | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか  | ○ |  |  | 中学校に上がる前に先輩ママの話を聞く会等を開き、不安なことを相談できる場を作っている。 |
|  | ㉝  | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか  | ○ |  |  |  |
|  | ㉞  | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか  | ○ |  |  | 月に1回程度、活動概要や行事予定などを掲示し、児童や保護者に告知している。 |
|  | ㉟  | 個人情報に十分注意しているか  | ○ |  |  | 書類等の持ち出し禁止など、個人情報漏洩禁止条項を職員間で周知している。 |
| ㊱  | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | ○ |  |  | 会話が難しい子どもとは筆談や情報通信機器を用いるなど工夫している。 |
|  | ㊲  | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか  |  |  | ○ |  |
| 非常時等の対応  | ㊳  | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか  |  | ◯ |  | マニュアルの作成は行っているが、保護者への周知は行っていない。これから行う予定。 |
| ㊴  | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか  | ○ |  |  | 児童とともに避難訓練を行った。 |
| ㊵  | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか  | ○ |  |  | 今年度研修は行っていないが情報共有等を密に行い、対応を考えるようにしている。 |
| ㊶  | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか  |  | ○ |  | 身体拘束を行う状況について運営規定に記載している。ただ、現在身体拘束を行う可能性のある子どもはいない。 |
| ㊷  | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか  |  |  | ○ | 保護者に確認して対応している。 |
| ㊸  | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  |  | ○ |  | 共有している。 |